

平成25年第1回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
6番 佐々木 良一	1. 町づくりと住民自治について 2. 6次産業に対する町の取り組みについて	(1) 次の町づくり基本計画作成（H29年～H38年）に対する考え方、取り組みは。 (2) 現在の町の情勢から判断する、次の計画に取り組むべき課題、重点事項は。 (3) 住民自治の観点から、より多くの人に町づくり計画に参画してもらう仕組みづくりは。 (4) 専門家の活用について考えはあるか。 (1) 政府は先の成長戦略を策定する産業競争力会議において農業を成長産業と位置づけ、加工流通を含めた6次産業化による価値の向上、構造改革を通じた生産現場の強化を重視した政策を進めようとしており、道においても、従来の食クラスター制度をさらに拡充強化していく政策が進められようとしている。こういった追い風状態にある中で、洞爺湖町の経済活性化、新たな産業育成の観点から6次産業に対する町の取り組み、考え方について伺う。	①
13番 七戸 輝彦	1. 次の噴火災害における洞爺地区の重要性をどう考えるか	(1) 有珠山噴火は必ずやってくる。次の避難は洞爺地区が主な対応拠点になると思うが町の考えは。 (2) 2000年噴火の時は、豊浦町に仮役場を設置したが、合併した今は総合センターなど洞爺地区の公共施設がその役割をするのではないか。万が一の時の備えは万全か。 (3) 2000年災害時は最初に豊浦町に避難者が殺到した。このため、水道、下水処理などのインフラが追いつかず、他町村への移動を繰り返し、心身ともに負担となった例が多くあった。インフラを含めたキャパの想定はどうなっているか。 (4) 避難時には極端に地域の人口が増えるため、対応する核店舗が必要となる。Aコープ洞爺店の間引き営業の話は巷間から聞こえてくるが、万が一閉鎖にでもなれば、避難所の開設も難しいと思う。ご高齢の方などの不便も心配されるので、商店街の活性化も含め今後のあり方について伺う。	②

平成25年第1回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件名	質問要旨	備考
<p>13番 七戸輝彦</p>	<p>2. 漁業者への支援について</p> <p>3. 町道の路線名について</p>	<p>(1) 昨夏の高い気温は、ホタテの成長に深刻な影響を与え、洞爺湖町の水揚げ高が大きく落ち込んでいると聞く。出荷額はどのようになっているか。</p> <p>(2) 稚貝のへい死も深刻だと聞くが、詳しい状況は。</p> <p>(3) これから耳吊り作業の最盛期に入る。今からでも何らかの支援をすべきと思うが、対応策は考えているか。</p> <p>(1) 町道〇〇××号線のような呼び方では住民にわかりづらいと思うがどうか。</p> <p>(2) 道路の名前は住民が自然発生的に使っている呼び方に変えるべきと思うが町の考えは。</p>	
<p>4番 立野広志</p>	<p>1. 生活保護基準引き下げに対する認識と影響について</p> <p>2. 町政執行方針について</p>	<p>(1) 政府は1月27日、生活扶助基準を3年間で670億円引き下げると決め、またあわせて、期末一時扶助の見直しを行うとして70億円の削減を13年度予算案に盛り込んだ。基準額引き下げに対し、町はどのような認識を持っているか。</p> <p>(2) 生活保護基準の見直しに伴う他の制度への影響として、生活扶助基準は、地方税の非課税基準、最低賃金の設定の配慮事項、就学援助の対象基準など、いわば日本の社会保障水準の物差しとなっており、生活保護利用には至らないながらもギリギリで頑張っている子育て世帯に大きな影響を及ぼす。結局は、被保護世帯を増やす結果につながりかねないと思うが町の認識を伺う。</p> <p>(3) 自治体は其中で住民のいのち、暮らしをまもるための役割がさらに重要となってくる。国の責任をしっかりと求めていくべきではないか。</p> <p>(1) 災害に即した実のある防災訓練、防災教育をどのように推進していくのか。</p> <p>(2) 地域公共交通の整備のため『協議会』を設置し検討するとあるが、具体的な整備までの間、僅々の住民要望にどのように応えていくのか。</p>	<p>③</p>

平成25年第1回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
4番 立野 広志		<p>(3) 障害者団体の意向に反し制定した障害者総合支援法に対する見解と、真に障害者が安心して暮らせる地域づくりに向けた行政の対応は。</p> <p>(4) 「子ども・子育て3法案」に関わって、保育に対する国や自治体の責任が後退することにならないか。平成27年度の本格施行までの検討内容はなにか。</p> <p>(5) 特別支援学級の設置及び普通学級における特別支援教育支援員の配置は、適切に行われているか。校内体制、教育委員会による特別支援教育に関する理解啓発活動の状況は。</p>	
9番 下道 英明	<p>1. 防災、減災の取り組みについて</p> <p>2. 水道、環境について</p>	<p>(1) 地域防災計画の見直しの進捗状況は。</p> <p>(2) 防災行政無線など、町全域の災害等情報伝達システムの現状と問題点をどのように認識しているか。</p> <p>(3) 情報伝達手段として、広域的な防災ラジオは有効と考えられる。コミュニティーFMなど他の自治体と連携し積極的に検討してはどうか。</p> <p>(1) 安全で良質な水の安定供給に向け、水道施設改修基本計画の策定、配水管の整備、老朽化施設の改築など検討予定だが、平成25年度におけるタイムテーブルは。</p> <p>(2) 水源の保全、水質の改善として、洞爺湖の湖水の水質調査の現状は。</p> <p>(3) 花火に使用される過塩素酸の洞爺湖における分布状況が環境汚染として懸念される。現状での認識は。</p>	④
3番 松井 保明	1. 町内全戸大規模停電における危機管理について	<p>(1) 危機管理の面から大停電が発生される要因としていかなることが想定されるか。</p> <p>(2) 大停電発生時における住民への情報提供とその周知の手段としての施策は。</p> <p>(3) Jアラート設置とその機能は。</p> <p>(4) 要支援、要援護者への対応はどのように行うのか。</p> <p>(5) 全戸停電になった場合、本庁舎をはじめ各公共施設に充電機及び発電機等の有無とその能力は。</p>	⑤

平成25年第1回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件名	質問要旨	備考
3番 松井保明	2. 鳥獣による農作物被害防止の対策について	<p>(6) 停電発生時におけるパニックを少なくするため、町民に理解と協力を求めるための施策は。</p> <p>(7) 新しい課題（全戸停電）としての防災計画の見直しについて町の考えは。</p> <p>(1) 洞爺湖町鳥獣被害防止計画の成果と課題は。</p> <p>(2) 鳥獣捕獲計画の数値は何を基としているのか。</p> <p>(3) 複数町村における広域連携支援の「被害防止計画」の取り組みについて町の考えは。</p> <p>(4) 被害対策実施隊設置要領にある実施隊の活動状況は。</p> <p>(5) 「銃器」、「罟」以外による防止対策は考えているか。</p> <p>(6) 地域住民の協力と理解を求めるための施策について町の考えは。</p>	
12番 大西智	<p>1. 洞爺湖町の基幹産業でもある農業の将来ビジョンについて</p> <p>2. 社会教育の推進と生涯学習について</p> <p>3. 道路、交通網の整備について</p>	<p>(1) 農業の取り巻く状況は厳しくなりつつあるが先を見据（5年～10年）えた町としての農業施策をどのように考えているのか。</p> <p>(2) 農業の6次産業化が進んでいる中で町として取り組む考えは。</p> <p>(1) 青年、成人事業の今年度の評価と具体的な取り組みをどのように進めているのか。</p> <p>(2) 若い人達、青年の生涯学習の必要性は。</p> <p>(1) 国道230号線道の駅とうや湖付近の歩道の設置と道道豊浦洞爺線市街地区間山側歩道整備、道道洞爺虻田線（西廻り線）の整備にむけて現状と早期設置、整備に対して町の考えは。</p>	⑥
8番 岡崎訓	1. 安心安全のまちづくりについて	<p>(1) 近年、過去に災害の経験がないところでも発生をしているが、地域防災対策には消防の体制が大事であり、洞爺出張所の現状（体制）と庁舎の耐震強度はどのようになっているか。また、安心安全のまちづくりが進められる中で、この施設を広い場所へ移転する考えはあるか。</p>	⑦

平成25年第1回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
8番 岡崎 訓	2. コブハクチョウの生息について	<p>(1) 洞爺湖にコブハクチョウが生息しており、目立つようになってきているが、現状について伺う。</p> <p>(2) 農作物の被害について、今後どのような対策を取り組まれるのか伺う。</p>	
5番 板垣 正人	<p>1. 住民サービスについて</p> <p>2. 観光振興について</p>	<p>(1) 地域公共交通の整備について協議会の設置を行う予定をしているがその内容は。</p> <p>(2) デマンドバスの運行も考えるべきと思うが町の考えは。</p> <p>(3) 一般世帯に対してLED照明化(省エネ、CO2削減、電力問題等)に対する補助を考えるべきと思うが町の考えは。</p> <p>(1) 観光振興の将来的(3年、5年、10年)ビジョンを検討するためにも、広く意見を聞く協議会の設置を検討すべきと思うが町の考えは。</p> <p>(2) 中島の新たな魅力を計画、発信すべきと思うが町の考えは。</p> <p>(3) 外国人観光客への対応をより積極的に行えるように勉強会等すべきと思うが町の考えは。</p> <p>(4) パワースポットの活用も検討すべきと思うが町の考えは。</p>	⑧
11番 沼田 松夫	1. 町政執行方針について	<p>(1) 環境・景観の保全について</p> <p>①省エネルギーの取り組みとして、総合支所のLED化をあげているが今後のプログラムは。</p> <p>②洞爺地区の温泉水利用について、洞爺地区振興策検討委員会には具体策があるのか。</p> <p>③温泉地区の温泉源の確保と利活用は。</p> <p>(2) 水産業の振興について</p> <p>①なまこの試験結果は。</p> <p>②うに種苗の放流の内容は。</p> <p>③大磯港の整備(町単独事業について)</p> <p>(3) 観光振興と交流人口の拡大について</p> <p>①洞爺のスポーツ交流館の改修に向けた検討を進めるとあるがその内容は。</p> <p>②入江地区スポーツ施設等、運動公園の整備は。</p>	⑨

平成25年第1回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
<p>11番 沼田松夫</p>	<p>2. 教育行政執行方針について</p>	<p>(1) 洞爺湖子どもと学校のあり方検討委員会の提言について、スクールバス問題や統廃合といった内容はあるのか。 (2) ふるさと・ふれあい・フレンドリーツアーについて ①全町の小学生を対象とすべくとあるが、どのように検討していくのか。 ②箱根町の小学生との交流についてはどう考えているのか。</p>	
<p>10番 越前谷邦夫</p>	<p>1. 町政執行方針について 2. 西胆振消防組合伊達消防署洞爺出張所の老朽化対策について</p>	<p>(1) 洞爺湖町の成長戦略は。 ①災害に強いまちづくりの推進策は。防災の「3助」について伺う。 ②地域経済対策の推進の考えは。観光業、農業、漁業、商工業について伺う。 ③都市政策の推進の考えは。 ④町民力を生かした町づくりの推進策は。 (1) 磐石な防災対策、体制が求められている昨今、中でも災害時の核である西胆振消防組合伊達消防署洞爺出張所は老朽化が進んでいる。建て替える考えはないか。</p>	<p>⑩</p>